

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第3部門第3区分

【発行日】平成17年10月27日(2005.10.27)

【公開番号】特開2000-109668(P2000-109668A)

【公開日】平成12年4月18日(2000.4.18)

【出願番号】特願平10-287878

【国際特許分類第7版】

C 0 8 L 69/00

//(C 0 8 L 69/00

C 0 8 L 83:04

C 0 8 L 27:18 )

【F I】

C 0 8 L 69/00

C 0 8 L 69/00

C 0 8 L 83:04

C 0 8 L 27:18

【手続補正書】

【提出日】平成17年9月8日(2005.9.8)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】特許請求の範囲

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】(A)フェノール性水酸基末端を0.05重量%以上含有する重量平均分子量が15,000~25,000のポリカーボネート100重量部、(B)オルガノボリシロキサン1~20重量部、(C)ポリテトラフルオロエチレン0.1~0.5重量部とからなる難燃性ポリカーボネート組成物。

【請求項2】該フェノール性水酸基末端含有量が0.07~0.30重量%であり、重量平均分子量が18,000~23,500のポリカーボネートであることを特徴とする請求項1記載の難燃性ポリカーボネート組成物。

【請求項3】該ポリカーボネートが界面重合法(ホスゲン法)またはエステル交換法(溶融法)で製造されたポリカーボネートであることを特徴とする請求項1および2記載の難燃性ポリカーボネート組成物。

【請求項4】該オルガノボリシロキサン配合量が3~10重量部あることを特徴とする請求項1から3のいずれかに記載の難燃性ポリカーボネート組成物。